

令和3年度 決算

市は毎年「庄原市財政状況の公表に関する条例」に基づき、予算の執行状況や決算、財政の健全度を示す基準について公表しています。

今回は、令和3年度決算や健全化判断比率と令和4年度上半期の予算の執行状況についてお知らせします。

より詳しい内容は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。

財政課財政係 ☎0824-73-1129

各会計の令和3年度決算状況

一般会計・特別会計

| 会計名 | 歳入決算額 A | 歳出決算額 B | 形式収支 C=A-B | 繰越財源 D | 実質収支 E=C-D |
|------------------|-------------|-------------|---------------|-----------|---------------|
| 一般会計 | 356億7,217万円 | 340億9,734万円 | 15億7,483万円 | 3億3,084万円 | 12億4,399万円 |
| 住宅資金特別会計 | 455万円 | 421万円 | 34万円 | 0万円 | 34万円 |
| 歯科診療所特別会計 | 2,305万円 | 2,305万円 | 0万円 | 0万円 | 0万円 |
| 休日診療センター特別会計 | 1,078万円 | 1,078万円 | 0万円 | 0万円 | 0万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 40億6,099万円 | 40億3,060万円 | 3,039万円 | 0万円 | 3,039万円 |
| 国民健康保険特別会計(直診勘定) | 6,204万円 | 6,182万円 | 22万円 | 0万円 | 22万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 6億5,794万円 | 6億5,624万円 | 171万円 | 0万円 | 171万円 |
| 介護保険特別会計 | 64億8,001万円 | 63億1,014万円 | 1億6,986万円 | 0万円 | 1億6,986万円 |
| 介護保険サービス事業特別会計 | 5,596万円 | 5,596万円 | 0万円 | 0万円 | 0万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 3億7,720万円 | 3億7,416万円 | 304万円 | 241万円 | 63万円 |
| 浄化槽整備事業特別会計 | 1億9,723万円 | 1億9,662万円 | 61万円 | 0万円 | 61万円 |
| 宅地造成事業特別会計 | 14万円 | 14万円 | 0万円 | 0万円 | 0万円 |

一般会計の実質収支(黒字となったお金)のうち、6億3,000万円は財政調整基金(貯金)へ積み立て、残り6億1,399万円を令和4年度に繰り越しました。

企業会計

| 会計名 | 収益 | 費用 | 特別利益 | 特別損失 | 当年度純利益 (▲損失) |
|-------|------------|------------|------|------|-----------------|
| 水道事業 | 10億6,135万円 | 10億216万円 | 0万円 | 0万円 | 5,919万円 |
| 下水道事業 | 8億6,222万円 | 8億4,396万円 | 0万円 | 0万円 | 1,826万円 |
| 病院事業 | 14億8,764万円 | 13億3,836万円 | 0万円 | 0万円 | 1億4,928万円 |

市民一人当たり決算額(総額102.2万円)

(令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口33,368人)

| 民生費 | 公債費 | 衛生費 | 総務費 | その他 | 災害復旧費 | 土木費 | 農林水産業費 | 教育費 |
|-----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------------|---------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 高齢者や障害者などの福祉や保育所運営などに | 市債(市の借金)の元金と利子の支払いなどに | 医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに | 自治振興、定住支援、戸籍事務、生活交通路線確保などに | 商工業・観光の振興、市議会の運営、消防・防災などに | 農林水産業施設・公共土木施設などの災害復旧に | 道路整備、区画整理、公園・公営住宅の管理などに | 新規就農者の支援や森林の整備など農林水産の振興に | 小・中学校の教育や施設整備、生涯学習、体育施設の管理などに |
| 24.3万円 | 13.7万円 | 12.7万円 | 10.5万円 | 10.0万円 | 9.3万円 | 8.0万円 | 6.9万円 | 6.8万円 |

新型コロナウイルス感染症対策等の実施状況

新型コロナウイルス感染症は、まん延防止等重点措置における各種感染拡大防止対策を徹底していく中でも、感染の拡大と収束を繰り返しており、市民生活や地域産業への影響が長引いています。

こうした事態に対応するため、令和3年度に次の事業を実施しました。

| 事業区分 | 主な事業内容 | 事業総額 |
|-----------------------------|--|----------|
| 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 | ●キャッシュレス決済導入支援事業 ●庄原市雇用維持支援助成金 | 7億378万円 |
| 国県補助事業(臨時交付金除く) | ●住民税非課税世帯等臨時特別給付事業 ●子育て世帯臨時特別給付事業 ●新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 11億412万円 |
| 市単独事業 | ●各施設感染症対策備品購入 ●指定管理者利用料減収補填 | 2,643万円 |

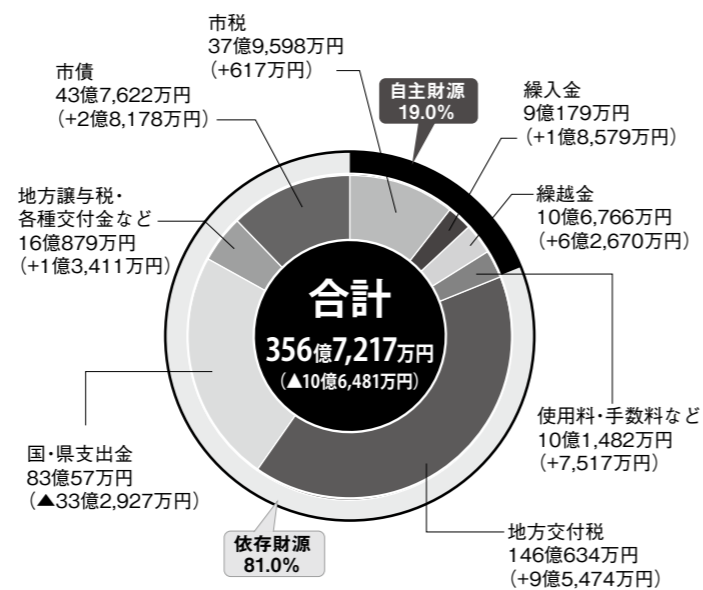
一般会計決算の状況について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、地域経済の活力の維持と安全・安心な市民生活の確保に向け、臨時交付金などの国・県から交付される補助金を活用したほか、市の独自事業に取り組みました。

また、一日も早い災害復旧事業の完了に向け注力するとともに、大型普通建設事業として、市民会館および庄原自治振興センター大規模改修や桜花の郷ラ・フォーレ庄原の取得などに取り組んだため、投資的経費が増額となりました。

一方で、全市民を対象にした特別定額給付金給付事業の終了などの影響により、歳入が356億7,217万円(前年度比10億6,481万円減)、歳出が340億9,734万円(前年度13億1,198万円減)と、いずれも前年度より減額となりました。

一般会計歳入



※()は前年度比

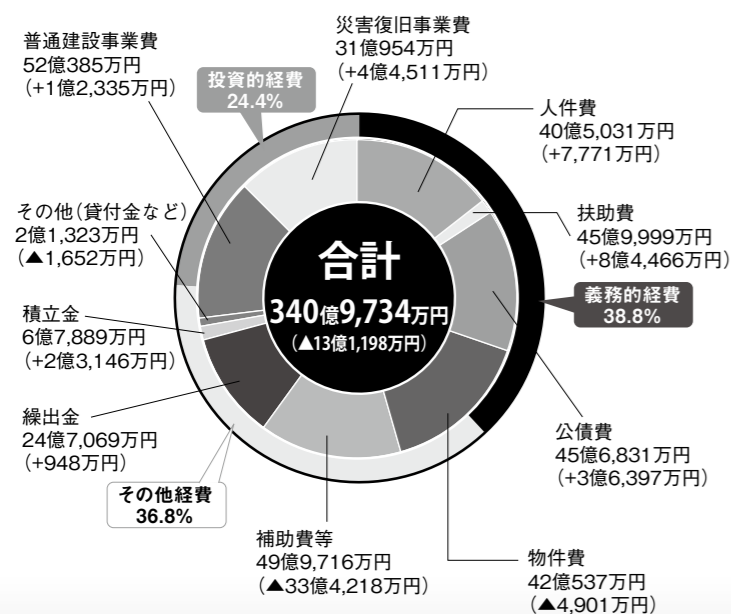
歳入のポイント

法人市民税および市たばこ税の増 **市税**
個人市民税は、前年度比1,045万円減額となりましたが、法人市民税は1,572万円の増額となったため、市民税全体で527万円の増額となりました。また、固定資産税は、評価替えに伴う減収に加え、新型コロナウイルス感染症にかかる特例措置などにより807万円の減額となりましたが、市たばこ税の増額などにより市税全体では617万円の増額となりました。

普通交付税の増 **地方交付税**
普通交付税は、地域デジタル社会推進費の新設や公債費の増額などによる基準財政需要額の増加に加え、交付税財源となる国税の増収に伴う追加交付により、前年度比7億5,844万円の増額となりました。また、特別交付税は、令和3年豪雨災害や除雪事業に係る交付額の増加などにより、1億9,629万円の増額となり、地方交付税全体では9億5,474万円の増額となりました。

臨時交付金事業などによる国庫支出金の減 **国・県支出金**
特別定額給付金事業補助金34億6,731万円や、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金12億571万円の減額などにより、国・県支出金全体では33億2,927万円の大幅な減額となりました。

一般会計歳出



※()は前年度比

歳出のポイント

特別定額給付金の終了による減 **補助費等**
キャッシュレス決済導入支援事業が1億6,804万円の増となりましたが全市民を対象に一律10万円を支給した特別定額給付金給付事業34億5,260万円の終了により、補助費等全体では33億4,218万円の減額となりました。

子育て世帯臨時特別給付金による増 **扶助費**
子育て世帯臨時特別給付事業4億3,520万円や住民税非課税世帯等臨時特別給付事業4億3,200万円の実施に加え、自立支援事業の給付費の増額5,076万円などにより、全体で8億4,466万円の増額となる45億9,999万円となりました。

災害復旧事業費の増 **災害復旧事業費**
平成30年7月豪雨で被災した口和中学校テニスコートの法面復旧工事の実施や、令和2・3年災の本格的な復旧工事の開始などにより、全体で4億4,511万円の増額となる31億954万円となりました。

災害復旧事業費の主な決算内訳は次のとおりです。

- 公共災害復旧事業(道路・河川) 14億2,503万円
- 農業用施設災害復旧事業(農道・水路) 8億6,125万円
- 農地災害復旧事業 4億9,882万円

ほか

市債・基金 残 高

令和3年度は、庄原自治振興センターの大規模改修などの実施に伴い、借入額が増加しましたが、2.6億円の繰上償還を行ったことにより市債残高は減少しました。また、基金残高は、財源不足に備える財政調整基金の取り崩しなどにより、前年度末より減少しました。

市債残高状況

| 会 計 名 | 令和3年度末残高 | 令和2年度末残高 |
|--------------|-------------|-------------|
| 一般会計 | 385億6,886万円 | 386億3,092万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 22億8,203万円 | 24億5,872万円 |
| 浄化槽整備事業特別会計 | 5億1,310万円 | 5億864万円 |
| 水道事業 | 35億5,717万円 | 35億9,367万円 |
| 下水道事業 | 42億9,116万円 | 45億9,580万円 |
| 病院事業 | 2億5,335万円 | 2億7,790万円 |
| 市債残高合計 | 494億6,567万円 | 500億6,564万円 |

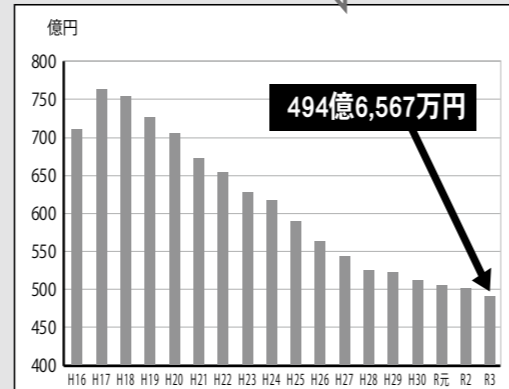
基金残高状況

| 基 金 名 | 令和3年度末残高 | 令和2年度末残高 |
|--------------|------------|------------|
| 財政調整基金 | 36億5,743万円 | 39億7,742万円 |
| 地域振興基金 | 29億6,439万円 | 30億2,317万円 |
| 過疎地域持続的発展基金 | 2億7,181万円 | 2億162万円 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 4億1,875万円 | 3億5,475万円 |
| 介護給付費準備基金 | 2億9,558万円 | 2億3,127万円 |
| その他の基金 | 6億8,126万円 | 6億885万円 |
| 基金残高合計 | 82億8,922万円 | 83億9,708万円 |

※令和4年3月31日時点残高

市債残高の推移(全会計)

令和3年度末における
市民一人当たりの市債残高
148.2万円



(令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口 33,368人)

令和4年度上半期 予算の執行状況

庄原市財政状況の公表に関する条例に基づき、令和4年4月1日から9月30日までの予算の執行状況についてお知らせします。

■一般会計・特別会計・公営企業会計の収支状況

| 区 分 | | 予 算 額 | 収入済額と収入率 | | 支出済額と執行率 | |
|---------|---------------|---------------|-------------|-------|-------------|-------|
| 一 般 会 計 | | 390億5,429万円 | 138億9,328万円 | 35.6% | 125億8,579万円 | 32.2% |
| 特別会計 合計 | | 116億8,877万円 | 45億28万円 | 38.5% | 46億7,199万円 | 40.0% |
| | 国民健康保険 | 39億934万円 | 14億846万円 | 36.0% | 15億2,135万円 | 38.9% |
| | 介護保険 | 63億381万円 | 27億4,022万円 | 43.5% | 26億72万円 | 41.3% |
| | その他 | 14億7,563万円 | 3億5,161万円 | 23.8% | 5億4,992万円 | 37.3% |
| 水道事業 | 収益的収支 | 収入 11億651万円 | 4億6,348万円 | 41.9% | | |
| | 支出 10億6,750万円 | | | | 4億4,821万円 | 42.0% |
| 資本的収支 | 収入 5億8,705万円 | 425万円 | 0.7% | | | |
| | 支出 10億1,876万円 | | | | 2億4,303万円 | 23.9% |
| 下水道事業 | 収益的収支 | 収入 9億3,684万円 | 4億4,903万円 | 47.9% | | |
| | 支出 9億1,732万円 | | | | 3億8,740万円 | 42.2% |
| 資本的収支 | 収入 6億1,140万円 | 3億5,969万円 | 58.8% | | | |
| | 支出 6億3,102万円 | | | | 1億9,544万円 | 31.0% |
| 病院事業 | 収益的収支 | 収入 13億9,443万円 | 7億9,840万円 | 57.3% | | |
| | 支出 13億9,443万円 | | | | 5億6,264万円 | 40.3% |
| 資本的収支 | 収入 4,604万円 | 3,706万円 | 80.5% | | | |
| | 支出 7,783万円 | | | | 4,209万円 | 54.1% |

■税の収入状況(一般会計・国民健康保険特別会計)

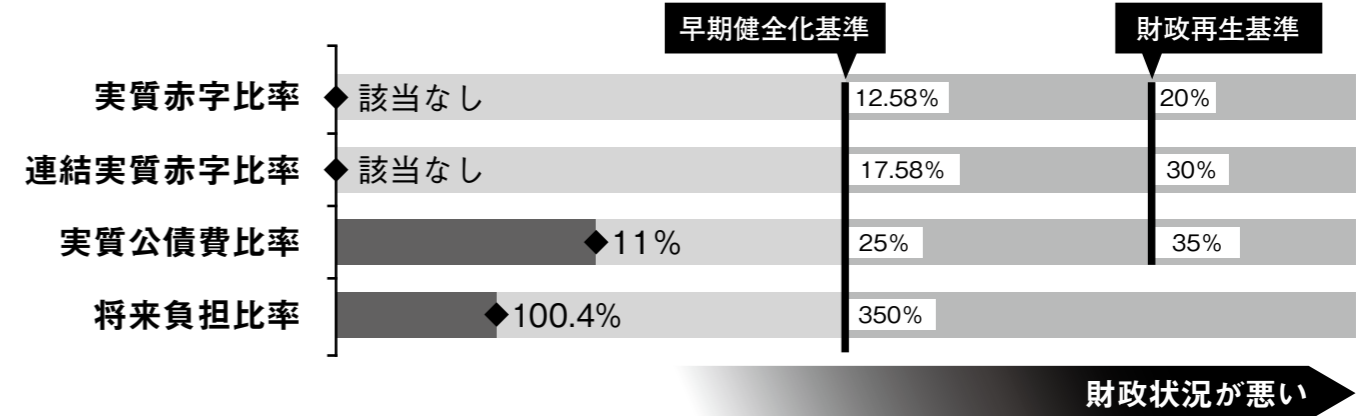
| 区 分 | 予 算 額 | 収入済額 | 収入率 |
|---------|------------|------------|-------|
| 市 税 | 36億4,485万円 | 22億4,412万円 | 61.6% |
| 国民健康保険税 | 6億4,162万円 | 2億2,939万円 | 35.8% |

■市債残高

| | |
|------|-------------|
| 市 債 | 471億2,659万円 |
| 一般会計 | 363億6,543万円 |
| 特別会計 | 26億9,194万円 |
| 企業会計 | 77億3,340万円 |

健全化 判断比率

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための「健全化判断比率」として実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標があります。



実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標です。財政計画に基づく計画的な市債の発行に努めることで、11%と早期健全化基準内の指標となっています。

将来負担比率

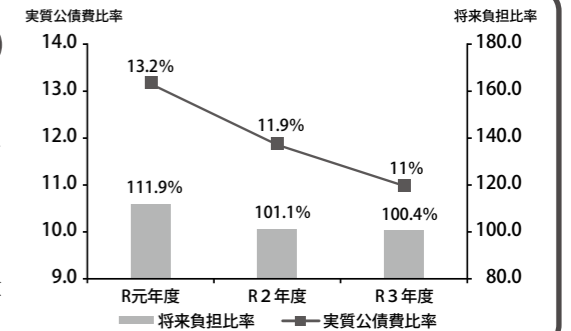
地方公共団体の一般会計等の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。庄原市は100.4%と早期健全化基準内の指標となっています。

健全化判断比率の推移

計画的な市債発行による市債残高や償還額の減少など、これまでの財政健全化の取り組みにより、実質公債費比率および将来負担比率は改善傾向にあります。

令和3年度決算では、実質公債費比率は前年度比0.9ポイント、将来負担比率も前年度比0.7ポイントの健全化が図れました。

今後も、計画的な市債発行などを行うことにより、財政の健全化を進めます。



資金不足比率

公営企業の資金収支の累積不足額を表すもので、庄原市ではすべての公営企業で該当ありませんでした。



※庄原市で対象となる公営企業は、水道事業、下水道事業、病院事業、農業集落排水事業、浄化槽整備事業、宅地造成事業です。